

ハッシュ値の定義

元になるデータから、一定の計算手順（ハッシュ関数）によって求められた、規則性のない固定長の値を指す。

ハッシュ値から元のデータを復元することはできない。

ハッシュ関数の用途

重複データの検出, キャッシュ, 改ざんの検出, ...

ハッシュ関数の種類

bcrypt, MD4, MD5, SHA-1, SHA-2, SHA-3, ...